

おそきの学校と地域を考える会の活動

東青梅地区での災害時避難安全カード説明実施

2019年度の市民提案協働事業で作成した「小曾木地区の災害時避難安全カード」。作成後は小曾木地区の全世帯と青梅市全自治会の正副会長へ配布しました。

今回、東青梅地区の支えあいの会議（東青梅地区 今！みらい・ささえ愛♡）の場に招かれ、12月9日にカードの説明と情報交換を行いました。第8支会では、災害発生時の安否確認を素早くできるよう「無事旗」を配布し、防災訓練で玄関に表示したとのこと。多摩団地自治会では地区全員に防災アンケートを行い、避難先として自



宅を提供いただけると回答された方が約2割、避難時に援助ができると回答された方が3割弱居られたとのこと。この温かいお気持ちをうまく災害時につなげる方法を考えていました。

2021年度の主な予定

4月21日（水）2021年度第1回考える会開催
 ・市民提案協働事業への提案内容検討
 ・5月予定の小曾木っ子まつりは夏以降に延期
 6月末 おそきだより第35号発行
 7月20日（火）第2回考える会開催
 9月末 おそきだより第36号発行
 10月21日（木）第3回考える会開催
 12月中旬 おそきだより第37号発行
 1月20日（木）第4回考える会開催
 3月中旬 おそきだより第38号発行

ひまわりプール再開活動について

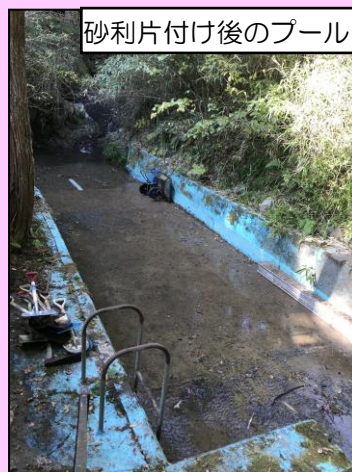
前回のおそきだよりに編集後記として記載させて頂きましたが、地元の若手有志と共に「ひまわりプール保存会」を発足させ、現在ひまわりプール復活に向けて活動しております。但し、水温が低くプールとしての活用には無理があるため、堰板を2枚で深さ50cm程度の「じゃぶじゃぶ池」としての活用を目指しております。



手入れを始める前の状態

現在のところ、第六支会支会長・青梅市立第七小学校校長・おそきの学校と地域を考える会・ひまわりプール保存会の連名で、青梅市長宛に河川占用に伴う要望書を提出し、青梅市より「管理方法・安全面について話し合いを行う」との回答を頂き、青梅市と話し合いを行っております。再開の許可がおりたら即活用出来る様に、現在若手でプールに長年蓄積された砂利の片付け、コンクリート部分のコケ落とし、斜面（地権者の了解を得た上で）の笹狩を行っております。引き続きお金をかけずに自分たちで出来る事はなにか？を話し合い、崩れてしまった斜面への土留めや、経年劣化により破損してしまった手すりの補修等を行っていく予定です。ご興味ありましたら、こちらまで連絡をお願い致します。

（ひまわりプール保存会 中村真吾）
 mail:himawaripuruhozonnkai@gmail.com



砂利片付け後のプール



高圧洗浄にてコケの洗い流し



斜面の笹狩り後

編集後記

「こころ」ありがとうございました。

皆様お久しぶりでございます、お食事処こころの店主を4年半させて頂きました高山千恵です。良い機会ですのでこの場をお借りしてお礼をさせていただきます。

長くの間、小曾木地域で皆さんの居場所になっていた「こころ」を引き継ぎなんとか地域の寄り合い所としても残していけたらと出来る範囲で営業し

てきましたが、閉める結果となりとても残念です。しかし、この時間のお陰で私としては沢山の方と話をし、支えられとても充実した良い経験をさせていただきました。この感謝の時間をまた違う形で私なりに返していけたらと思っております。コロナ下で顔をあわせる事が減った現在ですが、小曾木地域には気かけあえる繋がりがある事を実感します、また集える事を楽しみにもうしばらく頑張ります。本当にありがとうございました。とても個人的な話になりましたが。
 （高山千恵）